令和５年６月１日発行

社協だより

「ひまわり」

第62号

発行　津奈木町社会福祉協議会
（津奈木町農業就業改善センター内）
ＴＥＬ　６１－２９４０
ＦＡＸ　６１－２９４１
ＨＰ　https://tsunagi-shakyo.jp

第１回公式ワナゲ大会

令和５年１月24日㈫９時から10時30分まで、Ｂ＆Ｇ体育館にて津奈木町老人クラブ連合会主催による第１回公式ワナゲ大会を開催しました。当日は雪まじりの中、各地区63名の参加がありました。コロナ対策を行った上で、２ゲームで競いました。参加者の中には、「２ゲームでは物足りなかった。もう１回ぐらい投げたかった」という声も聞かれました。

赤十字講習会

令和５年２月１日、改善センターにて日赤熊本県支部による赤十字講習会を開催しました。これは、津奈木町婦人会と共同開催したものです。大規模災害が発生する昨今、ふだんからの備えや、避難について一人一人が考えることを目的に開催しました。内容は、避難所生活での過ごし方やボランティアの心得などの座学、三角巾を使用した結び方を実践したり、新聞紙でスリッパを作成しました。40名近くの参加があり有意義な研修となりました。

タクシー利用券補助事業

問い合わせ　津奈木町社会福祉協議会　☎61－2940

在宅の障がい者の外出支援としてタクシー利用時の料金を一部助成する事業を開始します。

(1)　対象者

①　身体障害者手帳１級、２級所持者
②　療育手帳の交付を受けている者で、当該手帳の障害程度の表示がＡの者
③　精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者で１級の者

(2)　事業内容

利用券の交付を受けた者（申請者）が、障がいタクシー利用券補助事業（町内事業所のみ）を利用する場合、タクシー券を使用することができます。利用券は、一枚300円分で一人につき10枚とし、また利用券の使用は、一運行につき一枚までとします。

(3)　申請期間及びお渡し日時について

申請期間　令和５年６月１日㈭～６月30日㈮まで
日　　時　平日　８時30分～17時15分
場　　所　津奈木町社会福祉協議会（津奈木町農業就業改善センター内）

(4)　申請に必要なもの

障害者手帳、認印

※津奈木町社会福祉協議会障がい者等外出支援事業サービス利用申請書兼誓約書に必要事項を記入していただきます。
※この事業は「香典返し」を原資としています。

タクシー利用補助券

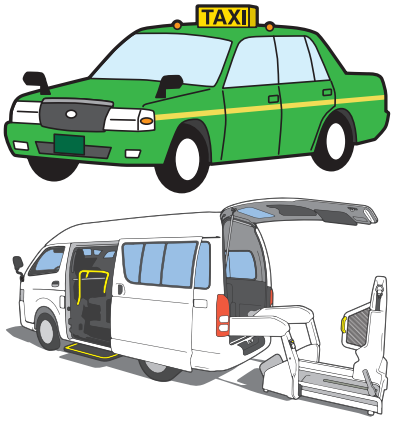
タクシー代金より　見本

３００円　割引

令和６年３月３１日まで　有効

※1回の乗車につき、１枚しか使えません。

※　裏面に公印のないものは無効です。　1-1

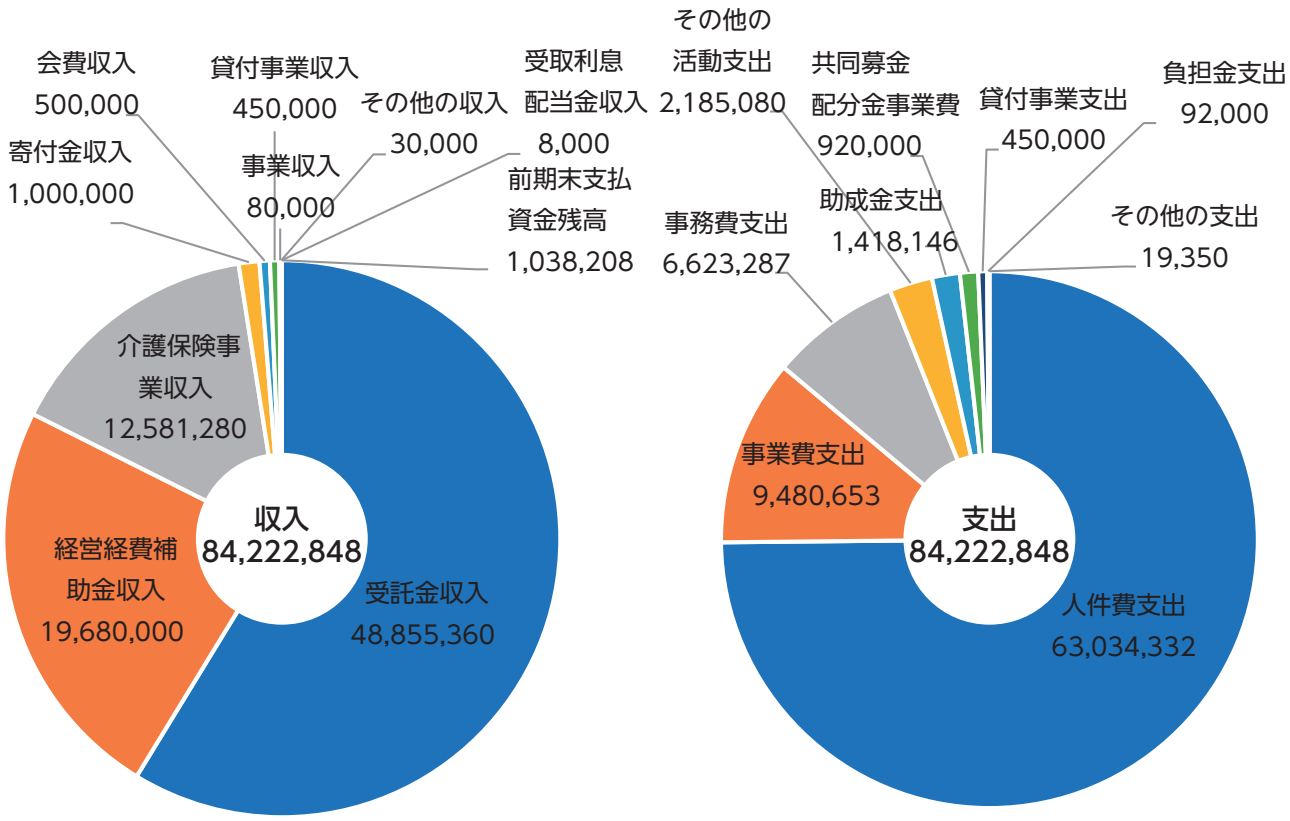


令和５年度津奈木町社会福祉協議会の事業計画

事　　業	主　な　内　容
法人運営事業	１．会の運営（理事会･評議員会の開催）をする。（年３回程度） ２．自主財源の確保をする。 ３．福祉サービスに関する苦情解決体制の整備する。
地域福祉推進事業	活動を推進するため、自治会を町内の拠点づくりとする。
小地域見守りネットワークの構築	地区単位で要援護者の見守りを推進する。
地域交流事業	子供から高齢者が集える地域行事の補助を行う。
福祉スポーツ大会の開催	町内福祉団体参画型運動会の開催をする。
高齢者支援事業	紙おむつ代を給付する。
車イス貸与事業	高齢者及び障がい者で車イスが必要な方に対し、貸与する。
団体助成事業	町内外の福祉団体へ団体活動助成を行う。
歳末たすけあい運動事業	高齢者世帯及び高齢者独居世帯を対象に、おせち料理を配布する。
行路人旅費貸付事業	行路人へ旅費の貸し付けを行う。
調査研究事業	独居高齢者・高齢者のみの世帯・ひとり親家庭の調査をする。
生活支援体制整備事業	生活支援・介護予防サービス提供体制を構築し、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図る。
障がい者へのタクシー利用券補助	在宅の重度障がい者に対し、移動に要するタクシー料金の一部を助成する。
ボランティア活動事業	活動に関する相談及び情報の提供、協力校に対しての助成と支援、地域ボランティア活動の支援、連絡協議会との連携、災害ボランティアセンター設置訓練の実施をする。
赤い羽根共同募金 歳末たすけあい運動	熊本県共同募金会津奈木町分会として、「赤い羽根共同募金」及び「歳末たすけあい募金」運動を積極的に推進する。
福祉団体の活動支援	町福祉団体の事務や福祉団体の実行委員・連絡委員・判定委員など。
ホームページ・広報誌：社協だより	社会福祉協議会のＰＲ及び地域福祉活動を周知する。
低所得者対策事業	低所得者、障がい者及び高齢者等に対し安定した生活が送れるよう必要に応じた協力をする。
津奈木町生活支援ボランティア事業（生活おたすけたい）	日常ごみやリサイクルごみの分別、ごみ出しや買い物等に困っている高齢者に対し、有償ボランティア登録者による助け合いをコーディネートする。
日常生活自立支援事業 （地域福祉権利擁護）	認知機能の低下や障がい等により判断能力の低下している人に対して自立に向けた相談支援、金銭管理、預かり物件の保管、生活状況の把握等必要な生活支援を実施する。

事　　業	主　な　内　容
生活困窮者等自立相談支援事業	生活困窮者等に対して自立に向けた相談支援を実施する。
法人後見事業	認知症、精神障がいまたは知的障がい等により意思決定が困難な方の判断能力を補うため、社協が成年後見人等または任意後見人となり、被後見人等の財産管理及び身上監護を行い、その権利を擁護する。
地域包括支援センター事業	保健師（看護師）、社会福祉士、主任介護支援専門員等の職員が高齢者やその家族の相談、支援等を行う。
訪問介護事業（総合事業）	要介護等の心身の特性を踏まえて、その有する力に応じ自立した日常生活を営む事が出来るように、入浴、排せつ、食事の介助その他生活全般にわたる援助を行う。
水俣病発生地域リハビリテーション強化等支援事業(たっしゃか塾)	平国・福浦地区の高齢者を対象とした身体機能の維持・向上及び、認知症予防を含めたトレーニングを支援し介護予防に努める。
地域の見守り活動等支援事業	地域に出向き、座談会や町内会議等を開催し、地域住民の意識醸成を図る。
地域支え合いセンター設置・運営事業	令和２年７月豪雨災害で被災された世帯（準半壊以上）の生活再建と自立を総合的に支援する。
転倒骨折予防事業 （いってみゅう会）	社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防とし、各地区の公民館で介護予防教室の開催をする。

令和５年度社会福祉協議会会計予算（単位：円）



社会福祉協議会では募金のご協力をお願いしております

個人や団体の皆さまによるご協力と併せて、各地区の区長さまに依頼し、各地区単位で取りまとめていただいています

〈令和４年度募金報告〉

日本赤十字社資実績報告

919,560円

令和５年３月31日現在

寄せられた社資は、日本赤十字社熊本県支部へ送金し国内における台風、火災、水害、地震等の自然災害時の救護と準備、物資の調達費等に利用されます。

他にも、赤十字のボランティアの基礎研修を行い、多くの方が災害時に助け合える環境を整えるための資金として活用されています。

社協会費実績報告

539,500円

令和５年３月31日現在

毎年２月に各世帯へ社協会費のお願いをしております。

皆様からの会費は地域交流事業・ボランティア活動育成事業などに使われています。

赤い羽根共同募金実績報告

1,800,852円

令和５年３月31日現在

令和４年10月１日から展開されました赤い羽根共同募金運動は、地域の皆様方をはじめ、各種関係団体の方々の温かいご協力により、多くの募金をいただきました。

寄せられた募金は、熊本県共同募金へ送金し、令和５年度に県内の社会福祉団体・施設やボランティア団体に配分されるとともに、津奈木町へも地域配分金として地域福祉事業の充実のために活用しています。

皆さんのご協力ありがとうございました

〈こんなとき　ご相談ください　地域包括支援センター〉

ご本人の相談（例）

ご家族の相談（例）

ご近所・知人の相談（例）

ご本人だけではなくご家族や地域の皆さんが
不安に思っているさまざまな相談に応じています
TEL 78－5333「高齢者相談センター○○です」で対応します

お知らせ　家族介護者交流会のご案内
6月24日(土)　改善センター和室
10時～11時30分

あなたも、地域デビューをしてみませんか！

行ってみよう！やってみよう！ 公民館活動紹介

令和５年度も各地区公民館を利用して公民館開放・サロン活動が開催されています。

公民館に集まり、体を動かしたり、おしゃべりしたり、趣味を楽しんだり地域の交流をみんなで楽しみましょう。

＊見守り支援活動助成金を利用＊

地　区	活　動	内　容
染　竹	公民館開放	ミニ門松、エコバック、百歳体操他
	サロン活動	①グラウンドゴルフ　②カラオケ
浜　崎	公民館開放	グラウンドゴルフ、そば打ち、百歳体操他
	サロン活動	①洋裁・和裁　②料理・ゲーム
桜　戸	公民館開放	料理、輪投げ、お団子作り他
町　中	公民館開放	トランプ、花植え、七夕他
新　川	公民館開放	百歳体操、マイタイムライン記入の勉強会他
	サロン活動	パッチワーク
大　泊	サロン活動	グラウンドゴルフ
中　尾	サロン活動	グラウンドゴルフ
古中尾	公民館開放	クラフトテープでバック作り、ピエロ作り他
内　野	サロン活動	簡単にできる手芸
上下門	公民館開放	輪投げ、福祉についての勉強会他
福　浦	公民館開放	ストレッチポール、電子レンジで簡単クッキング他
	サロン活動	グラウンドゴルフ
平国上・下	公民館開放	シャボンアートフラワー、おはぎ作り他
	サロン活動	グラウンドゴルフ
日　当	公民館開放	ミニバレー、カラオケ他
日　添	サロン活動	カラオケ
小津奈木	公民館開放	編み物、クラフトテープでバック作り他

公民館開放・・・12地区　　サロン活動・・・12ヶ所

＊令和５年度活動追加地区　・大泊地区、丸岡地区　（両地区公民館開放）

・染竹地区　（防災活動）

子供から高齢者まで多くの住民の参加をお待ちしています。

見守り支援活動

担当　福山　村上

いってみゅう会よりお知らせです

昨年10月に国立水俣病総合研究センターよりスタッフ３名にお越しいただき「ものづくりで楽しく脳トレ」を目的とした手工芸を実施しました。

皆さんと一緒に楽しみながら和紙を使って小物盆を作制しました。

指先を使ってものづくりをすることは認知予防にもつながります。

今年度は各地区２回開催予定です。皆様のご参加お待ちしております!!

活動日程予定表

場　　所	１回目	２回目
上下門公民館	９月４日㈪午前	３月４日㈪午前
大泊公民館	10月16日㈪午前	２月19日㈪午前
浜崎公民館	６月20日㈫午前	11月７日㈫午後
川内公民館	10月４日㈬午前	２月７日㈬午前
赤崎漁村センター	７月19日㈬午前	１月17日㈬午前
古中尾公民館	９月７日㈭午前	２月１日㈭午前
倉谷公民館	11月16日㈭午前	３月21日㈭午前
小津奈木公民館	９月15日㈮午後	３月１日㈮午前
桜戸公民館	７月７日㈮午後	３月15日㈮午前
染竹公民館	６月26日㈪午後	11月27日㈪午後
中尾公民館	７月10日㈪午後	２月26日㈪午前
町中公民館	６月14日㈬午前	11月22日㈬午後
竹中公民館	７月27日㈭午後	10月26日㈭午後
福浦公民館	９月28日㈭午前	１月11日㈭午後
浜公民館	10月13日㈮午前	１月26日㈮午後

※イメージです。

★午前の部　９：30～11：00

★午後の部　13：30～15：00

※参加費：無料

担　当：池田・福﨑

地域支え合いセンター

令和２年７月豪雨災害被災者の生活再建を支援しようと、町社会福祉協議会に「地域支え合いセンター」が同年10月21日開設され、２年７カ月が経ちました。仮設へ長期避難中であった平国柳迫地区の世帯も令和５年３月末には避難解除となり、４月より自宅へ帰られました。

本センターも９月末までの活動となっており、残すとこわずかになりましたが最後まで被災者の支援・見守りを続けて行きたいと思います。

【たっしゃか塾】

たっしゃか塾では、平国・福浦地区にお住まいの65歳以上の方を募集しております。

１日の流れ
９：００～検温・入室
９：３０～バイタルチェック
１０：００～ストレッチ・ボール運動・タオルトレーニング
１１：００～トレーニングマシーン・マッサージ機器使用
１２：００～昼食
１３：００～トレーニングマシーン・マッサージ機器使用
１３：３０～レクリエーション （グラウンドゴルフ・輪投げなど）
１５：００～退室

※㈱コクアより、健康運動指導士による指導を年に６回、理学療法士による指導を年に２回実施しています。

ご自分の体力には自信はありますか？
たっしゃか塾では体力測定を年に２回実施。
体組成計測定（フィジョン測定）を年に２回実施しています。
体組成計測定では、筋肉率、水分率、体脂肪率、骨率、基礎代謝量などの体組成を測定します。

⇧体力測定（握力測定）の様子

⇧体組成計測定の様子

※利用面談の際に、お身体の状態しだいでは利用できない場合もありますので、ご了承下さい。

随時見学、お待ちしております。　たっしゃか塾（平国）　直通連絡先　84-9840　担当　福田・松田・地方

訪問介護事業所：ヘルパー募集

職　　種：訪問介護員（ホームヘルパー）
雇用形態：パート職員
福利厚生：津奈木町社会福祉協議会嘱託職員等就業規則による
資　　格：以下のいずれかを保持
- 介護福祉士
- 実務者研修・介護員養成研修　両研修修了者
- 介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー２級）

業務内容：生活支援サービス、身体介護サービス、他

興味のある方・詳細の気になる方は
お気軽にお問い合わせください！　**61－2940（社協内）**

社協だより掲載内容のお問合せは、
津奈木町
社会福祉協議会
61-2940
まで

新入職員紹介

たっしゃか塾
介護予防指導員　地方　睦子
「精一杯がんばります。どうぞよろしくお願いします」